

会 議 録

会議の名称		令和 7 年度第 3 回翠輝学園コミュニティ・スクール推進会議		
開催日時		令和 8 年 2 月 12 日（木）開会 13:30 閉会 15:20		
開催場所		翠輝学園つくば市立谷田部南小学校 図工室		
事務局（担当課）		教育局生涯学習推進課		
出席者	委員	新関 辰雄、岩瀬 和美、植木 純子、牧野 秀宣 谷池 真彦、友田 つばさ、飯泉 孝司、松本 智加 小山 勇気 谷田部南小学校：校長 高根 香織、教頭 萩原 真人 教務主任 谷山 友香 みどりの南小学校：校長 市村 毅、教頭 原野 智子 教頭 坂 匡浩、教務主任 関口 大輔 みどりの南中学校：校長 野村 光弘、教頭 高橋 正典 教務主任 飯野 健治		
	その他			
	事務局	教育局生涯学習推進課 社会教育主事 村上 和宏 教育局生涯学習推進課 地域連携教育指導員 酒井 和宏		
公開・非公開の別		☐ 公開 ☐ 非公開 ☒ 一部公開	傍聴者数	0 人
非公開の場合はその理由		つくば市情報公開条例第 5 条第 1 号（個人情報）に該当する情報を取り扱うため		
議題		熟議「地域と学校が連携してできること」		
会議録署名人			確定年月日	年 月 日
会議次第	1 開 会 2 座長あいさつ 3 会場校あいさつ 4 前回の会議内容の確認 5 これまでの学校の取組について 6 授業参観（～14:15） 7 協 議 熟議 テーマ「地域と学校が連携してできること」			

8	その他
9	閉 会

<審議内容>

1 開会

谷池座長：令和7年度第3回翠輝学園コミュニティ・スクール推進会議を開会します。会議を進行するに当たり書記を翠輝学園の谷山委員にお願いします。 → 承認

2 座長あいさつ（谷池座長）

本日もどうぞよろしくお願いいたします。

3 会場校あいさつ（高根校長）

本年度最後の会議です。次年度につながる協議ができれば幸いです。

4 前回の会議内容の確認

・会議録で各自確認 → 質疑なし

5 これまでの学校の取組について

みどりの南中学校から（翠嶺12月号の紹介）

- ・生徒会オンライン配信ルールメイキングについて
- ・音楽祭（合唱、合奏）キャリア教育の視点での説明
- ・性に関する講演会、命の授業について
- ・中学校生徒会発信の学園いじめ防止フォーラムについて

みどりの南小学校から（つなぐ50号の紹介）

- ・学年遠足、修学旅行、音楽祭の実施について（11月）
- ・町探検、社会科校外学習、茶の湯体験（12月）
- ・学力診断テスト、進級保護者会、おもちゃまつりについて（1月）
- ・朝の交通指導の実施について（地域の多くの目で見守りたい）
- ・児童に「自らの安全を守るための交通行動」の呼びかけを行っている。

谷田部南小学校から（Smile16・18号の紹介）

- ・イェナプランの理念を取り入れた教育活動の実践について
- ・6年生の発表をもとにした登校班会議について
- ・異学年集団で学ぶ教科学習「学びタイム」について
- ・地域学校協働活動における人材活用（お話づくりワークショップ、地域清掃活動）について

6 授業参観（～14：15）

7 協議（熟議）

テーマ「地域と学校が連携してできること」

ファシリテーター：原野委員より

前回の熟議で出た子供の姿（現状と課題）、各校の学校評価アンケートの結果をもとに、特に取り上げたい課題について決めている。（学園でめざす子供の姿をイメージ）⇒その課題を解決するためにどんなことができるか、アクションプランを考える。

グループごとに情報共有及び意見交換後、各グループの発表により共有した。発表及び共有

①みどりの南中グループより

【子供たちの社会性を育てるために】できることは…

社会と関わる中でのコミュニケーション力の育成が必要

多様な業界の人と触れ合うことで、今の自分の興味・関心を自覚すること

が大切

一貫したキャリア教育を進める。（進路決定へ）

議論するだけではダメ、課題解決のプランに取り組んでいきたい。

保護者からの提案ですぐに動ける南中の強みを生かしたい。

②みどりの南小グループより

【読書が好き、進んで本を読む児童・生徒を育てるために】できることは…

学校評価アンケートでは読書が課題←A I の進化もデメリットか。

A I に頼りきりではなく使いこなす力が必要である。

学校では生の体験を重視したい。

学校でしかできない「みどりのカフェ」を開設したい。

最終目標は中学校の校歌を地域のみんなで歌えるようになることである。

ここに住んでよかったと思える地域にしていきたい。

③谷田部南小グループより

【子供が夢や希望をもてるようにするために】できることは…

地域と学校がどうつながっていくか→特技をもつ人を人材バンク化したい。

既存のものはあるが、より身近な地域の人材を活用したい。

学力にどうつなげていくかも課題である。

まずは、体験活動を通して興味関心を高めるところから始めたい。

卒業生などOB・OGから話を聞く、幼稚園の先生から話を聞く、キャリア教育の視点で人材の活用をしたい。

ファシリテーター：原野委員より

地域の人々とつながりながら、できることはどんどん取り入れて、よりよい学園にしていきたい。

8 その他

小山委員より

・3月8日（日） 令和7年度つくば市コミュニティ・スクール（CS）委員等情報交換会にて翠輝学園のかつどうについて発表予定である。

生涯学習推進課より

・評価ガイドラインについて

・アンケートの回答について

・つくば市CSの問い直しが必要である。（何のためにやっているかを大切にしたい。）

・笑顔で熟議している姿が素晴らしい。

・「もっと話したい」と思うのはよい傾向である。

→こんな活動をしたい！という具体的施策を話し合う時間が必要になる。

CSの会議だけでは足りない場合、別の場づくりも必要である。

・CSが成熟していくと、他の教職員も知っておいたほうがよい話題がでてくるはず。先生方の思い、考えを俎上に載せていきたい。

・子供たちを熟議に参加させることも考える。

- ・大人たちが一生懸命自分たちのことを考えてくれているという体験が将来につながる→地域の活動に参加してくれる可能性も大いにある。

9 閉会

谷池座長：子供たちの育ちを地域で支え、校歌で地域を盛り上げたい。

令和 7 年度第 3 回翠輝学園コミュニティ・スクール 推進会議

日時：令和 8 年 2 月 12 日（木）

13：30～15:20

場所：谷田部南小学校 図工室

次 第

- 1 開 会
- 2 座長あいさつ
- 3 会場校あいさつ
- 4 前回の会議内容の確認
- 5 これまでの学校の取組について
- 6 授業参観 （ ～14：15）
- 7 協 議
熟議 テーマ「地域と学校が連携してできること」
- 8 その他
- 9 閉 会

会 議 録

会議の名称		令和 7 年度第 2 回翠輝学園 C S 推進会議		
開催日時		令和 7 年 10 月 21 日（火）開会 13:30 閉会 15 : 30		
開催場所		つくば市立みどりの南小学校 多目的 2 室		
事務局（担当課）		教育局生涯学習推進課		
出席者	委員	新関 辰男、岩瀬 和美、植木 純子、牧野 秀宣、 谷池 真彦、友田 つばさ、成嶋 英樹、鴻巣 哲、 飯泉 孝司、別府 孝泰、松本 智加、小山 勇氣 谷田部南小学校：校長 高根 香織、教頭 萩原 真人 教務主任 谷山 友香 みどりの南小学校：校長 市村 毅、教頭 原野 智子 教頭 坂 匡浩 みどりの南中学校：校長 野村 光弘、教頭 高橋 正典 教務主任 飯野 健治		
	その他			
	事務局	教育局生涯学習推進課 課長 澤頭 由紀子 教育局生涯学習推進課 参事 山口 健次 教育局生涯学習推進課 社会教育主事 村上 和宏 教育局生涯学習推進課 地域連携教育指導員 酒井 和宏		
公開・非公開の別		☐ 公開 ☐ 非公開 ☒ 一部公開	傍聴者数	0 人
非公開の場合はその理由		つくば市情報公開条例第 5 条第 1 号（個人情報）に該当する情報を取り扱うため		
議題		熟議「地域・学校・家庭から見た子どもの姿について 現状と課題」		
会議録署名人			確定年月日	令和 年 月 日
会	1 開会 2 座長あいさつ			

議 次 第	3	会場校あいさつ
	4	前回の会議内容の確認
	5	これまでの学校の取組について
	6	授業参観 (～14:25)
	7	協議 熟議 テーマ「地域・学校・家庭から見た子どもの姿について 現状と課題」
	8	その他
	9	閉会

<審議内容>

1 開会

谷池座長：令和7年度第2回翠輝学園CS推進会議を開会します。会議を進行するにあたり書記を翠輝学園の坂教頭先生にお願いします。 → 承認

2 座長あいさつ（谷池座長）

未来に向けてCSをよろしく願いいたします。

3 会場校あいさつ（市村校長）

課題が山積する中、CSは希望の光です。

4 前回の会議内容の確認

- ・グランドデザインの説明
- ・連携事業予算説明
- ・地域、学校、保護者で育てたい子供の姿の確認
- ・詳細は会議録で各自確認

5 これまでの学校の取組について

みどりの南中学校から

- ・オンライン集会、情報発信、高校入試説明会、ルールメイキング、職場見学（7年生）、職場体験2日間（8年生）、STEAM研修
- 救急救命講習、新人大会他

みどりの南小学校から

- ・保護者からCSとは何かとの質問に対しての回答について
- ・学校評価結果の成果と課題

谷田部南小学校から

- ・1学期授業参観について
- ・コーチング講座
- ・委員会活動の様子

6 授業参観（～14:25）

7 協議（熟議）

テーマ「地域・学校・家庭から見た子どもの姿について 現状と課題」

ファシリテーター 原野教頭より

- ・地域、学校、保護者から見た子供の姿（現状と課題）を良い面を含めて話し合ってください。次回、その対応策について協議し次年度に繋げていきたいと思います。

グループごとに情報共有及び意見交換後、グループから発表し共有発表及び共有

① みどりの南中グループより

- ・寛容的な生徒、純粋な生徒が多く上下関係があまりない反面、社会性が育たず、教職員に対する接し方、話し方など友達感覚で接する

場面もみられる。

- ・学力面では、筋道立てた説明の仕方、対話的な話合いに課題がある。
- ・つくスタでは、縦割り学習を実践している。
- ・校外学習では、水質調べ、魚を採るなど積極的な活動がみられる。

② 谷田部南小グループより

- ・少人数のコミュニティで一人一役と活躍する場面があり、自己肯定感が高い。一部の児童に負担がかかることもある。
- ・コミュニケーションに課題がある。
- ・幼稚園との連携、小さい子との連携を図る。
- ・あいさつは子供たちからは返ってきている。
- ・来年度から小規模特認校になる。
- ・CSを通してコミュニケーション能力を育成したい。

③みどりの南小グループより

- ・朝のあいさつが帰りにはできない。
- ・家庭で辛い思いをしている生徒がいる。
- ・子ども食堂では、徐々に人間関係が構築されており、嬉しい。
- ・保護者同士のつながりが少ない。
- ・すいハピ（保護者組織）においても保護者同士の繋がりが少なく学校に対する多様な要望がある。
- ・イベントチラシをスクリレ等で配信しても、保護者が子供に伝えない家庭がある。

ファシリテーター 原野教頭より

地域によって子供たちの姿に違いがあることを、次回の協議にいかしたいと思います。

8 その他

生涯学習推進課より

○翠輝学園の目標を軸に今後の推進会議を進めてください。

○CSだよりの区会回覧を年4回行います。

○「地域も学校も共に活性化するためにコミュニティ・スクールはどうあるべきか」答申（社会教育委員会議）→ CSの方向性について御理解ください。

- ・持続可能な体制づくり
- ・地域と学校の信頼関係の構築
- ・地域人材との連携

次回開催日（坂教頭）

第3回 2月12日（木）13:30～15:30 谷田部南小

9 閉会

谷池座長より 地域の一人一人がわくわくするCSになってほしい。

本日の会議の様子や写真はつくば市教育委員会ホームページ掲載予定。